

## 教育長日記 (平成25年9月13日)

# 青い空に浮かぶ白い雲39

—祝 2020年夏季オリンピック・パラリンピック東京開催決定—

東大和市教育委員会 教育長 真如昌美

(今日の言葉) 意志あるところ 必ず道はひらける

◆日本時間8日早朝、ブエノスアイレスで、2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催地が決定しました。

静まり返った会場で、封筒を開けたロゲ会長の手には「TOKYO」の文字が記されたカード、そして間髪いれずにロゲ会長が発した「トウキョウ」の声。

私は思わず握りしめていたこぶしを突き上げていました。

頂いたこの機会を、世界の元気、日本の元気に結び付け、私たち開催までのカウントダウンの中で国際人として、日本人として多くのことを学びさらに成長していきたいと思います。



※教育長日記に上のオリンピックロゴデータを使用させていただくことについては、東京都に使用許可願済み

&



◆開催が決定した朝、多くの人が7年後、2020年の自分の年齢を考えたということです。(あなたはお幾つになっていますか?)

目の前の子ども達の中からオリンピック選手が誕生するかもしれないという夢と、スポーツ選手ではなくとも、この子どもたちが7年間の間にどれだけ多くのことを学び成長していくのかを考えるだけでも楽しみです。

9日月曜日、児童生徒を前に各学校の校長は、オリンピック・パラリンピック東京開催決定についてどの部分を強調して話をしたのでしょうか。

10月2日(水)は、東大和市立小中学校の国体観戦の日です

## 9月1日総合防災訓練

9月1日(日) 猛烈な暑さの中、東大和市総合防災訓練が第五中学校を会場に行われました。当日は、消防庁、警視庁をはじめ医師や地域の防災関係者、学校、企業、その他関係機関など多くの方々に参加し、地域住民の皆さんとともに実践的な訓練を進めました。

訓練には第五中学校生徒35人も参加しました。猛暑の中での訓練で最後になって体調を崩す生徒も出ましたが、地域の力として活躍する姿がたくましく感じられました。

## 第9回ルーマニア国際音楽コンクール♪♪♪

防災訓練のあと、第9回ルーマニア国際音楽コンクール(港区立高輪区民ホール)に行きました。御成門小学校に勤務していた時に日本ルーマニア音楽協会との交流があったので、今回、東大和市立第一中学校吹奏楽部サクソアンサンブル5人組を紹介したところ、ゲストとして招待され最後に3曲を演奏しました。

ルーマニア国際音楽コンクールは、若手演奏家の登竜門であり、客席は音楽関係者が多い中、「次は、東大和市立第一中学校吹奏楽部のみなさんです」と紹介があった時は、最初の音が出るまで私も心配で肩に力が入りました。でも、5人はいつもと同じように落ち着いてとてもいい音をホールいっぱい響かせてくれました。たくさんの拍手をもらい、私の肩からようやく力が抜けました。

楽屋に行き声をかけて別れましたが、地下鉄の中で5人の子どもたちの顔を思い浮かべていてようやく「あの子たち、おなかが空いてしまったんじゃないのかな」と、気になりました。